

バスガイドが作る帝産ニュース

森 麻香

新入ガイドの皆さん 帝産バスへようこそ

2013 年度新入ガイドが入寮。 ガイドプロジェクトの先輩ガイドからの応援メッセージ！



遠藤 ゆか
(東京支店)

入社おめでとうございます。ガイドの仕事は辛い事もありますが、それ以上の感動・笑顔が絶えない仕事です。みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。



伊藤 亜美
(東京支店)

ようこそ帝産バスへ！入社7年目になる私は帝産バスの大ファンです。この仕事と会社を愛する気持ちがあればどんな困難も乗り越えられるはず！まずは帝産バスのファンになって下さい。そして一緒に頑張りましょう。



大西 由恵
(名古屋支店)

Welcome！Teisan Bus！！☆♪
笑顔の絶えない毎日を通しながら素敵な Teisan lady になりましょう。



新しい一歩を踏み出し、キラキラ輝いている皆様と共に働けると思うと楽しみです。そのキラキラパワーで周りを明るく Happy にして下さい。

塩澤 晴美
(名古屋支店)



学ぶ事はたくさんありますね。全国に素晴らしいガイドさんはいっぱいいるでしょう。でもやっぱり帝産レディが一番と言ってもらえる様に楽しく盛り上げていきましょう。STEP by STEP！！

山 仲 由 香 里
(京都支店)



こんなに色々な方と出会えて色々な美味しいものに出会える仕事はなかなかないと思います！一緒に素敵な帝産レディを目指して頑張りましょう♪

田 畑 巴 那
(京都支店)



南川 智美
(大阪支店)

みなさん、ようこそ帝産バスへ！みなさんと一緒に仕事できる事、楽しみです。これから楽しい事、辛い事、色々な事があるかと思いますが、一緒に頑張りましょう。色々な所にたくさん行けて、楽しいですよ～！！



永山 綾香
(大阪支店)

初めは不安だらけで、色々な壁に沢山ぶつかるかもしれませんが、でも、そんな時助けてくれるのは同期そして先輩、運転士さんです。皆が笑顔で支えてくれたり助けてくれます。本当に楽しい会社です。皆さん、一緒に頑張りましょう。



落合 千寿
(奈良支店)

ようこそ帝産バスへ！初めは慣れない所で戸惑う事もあるかもしれないけど、地元を離れての寮生活、みんなにとってドライバーさんや事務所の皆さんは家族みたいな存在やで。みんなとお仕事一緒に出来る日を楽しみにしてるよ！



森 麻香
(神戸支店)

ようこそ帝産バスへ！辛い時もありましたが、お客様との出会い・温泉・おいしいご飯、今までにない体験が待っています。これから、私達と一緒に助け合い素敵なガイドになっていきましょう。

4 月導入新車 1 6 台 車両会議で仕様決定！

2013年4月に新車16台（MS96VPHLU）が導入されます。帝産船中八策の一つ「車輛・整備PJT」では、昨年末から2回の会議を開催し、車輛仕様の検討を行いました。プロジェクトメンバーは全店から選抜された運転士、整備士の皆さん。車両の完成に先立ち、新しく採用された仕様の一部をご紹介します。

2013 年 4 月導入車両仕様変更

① A M B（衝突被害軽減ブレーキ）標準化

② 電動遮光カーテン取付

③ 車外スピーカー追加

④ 前方向幕灯スモール連動式

⑤ マイクジャック配線追加（ガイド用）

⑥ 入口ステップ縁材黄色に変更

⑦ その他スイッチボックス配線関係の修正等

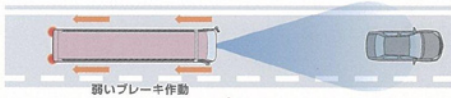


A M B の作動イメージ

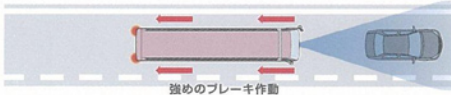
① 警報音（衝突の危険性がある場合）



② 軽知音+弱いブレーキ（回避操作が行われない場合）



③ 軽知音+強いブレーキ（衝突の危険性が高い場合）



本当に停車するかは試さないでください（笑）
A M B が作動しない運転をお願いします。

安全だより

〇三十万キロ無事故達成〇

神戸支店の山下正記運転士が2月に三十万キロ無事故記録を達成し、支店長表彰で表彰状と賞品を授与されました。

今後、五十万キロ・八十万キロ・百万キロを達成すると社長表彰となります。

百万キロ目指してこれからも安全運行をお願いします。

（神戸支店 森広報部員）



表彰状を手に山下運転士

森

今回は、初めて現地に行き地元の取材をさせて頂きました。私自身も改めて地元の良さを知る事が出来たので、また次も皆さんにもっともっと兵庫県の良さを知って頂けるよう楽しい広報を作りたいです。

松本

今号を終え全店二回りました。担当したガイド広報部の皆さん、お疲れ様です。回を追うごとに内容が充実され帝産ファンも増えてきました。これからも取材を宜しくお願いします。

大山

どうか1年間やり遂げました。森さん、いつも笑顔の取材ありがとう。入社式では、ガイドプロジェクトメンバーが中心になって新入社員の皆さんを歓迎します。お楽しみに。

編集後記

帝産観光バス株式会社

〒14000001

東京都品川区東品川四・一〇二七

電話 〇三・五四六〇・二二〇一

発行責任者 飯尾一重

（意見・感想をお寄せ下さい。）



毎年、京都大文字鑑賞ツアーを実施しています。
浴衣姿のガイドがご案内。

 8月16日 939人



阪神大震災から18年。

 1月17日 1,013人



長い間ご苦勞様。
車両が売られていきます。
真っ白にお化粧しました。

 2月25日 1,246人



帝産バスF.B.にいいね！
おしてよね。おねがい〜！
(ガイド広報部)

 7月19日 1,117人



働く女性がかっこいい！
女性運転士の登場。
(ガイド広報部)

 8月3日 2,085人



甲子園初戦突破おめでとう
作新学院。ガイド広報部が
練習中に取材。
(ガイド広報部)

 8月9日 1,213人

帝産F.B報告 話題を集めた記事を紹介

松本の気になるレポート

昨年6月からガイドプロジェクト企画でフェイスブックの活用を始めてから早9ヶ月。当社の情報を発信する事でファン層を増やし、そのファンの友達、更にその友達といった繋がりを經由して、自社の宣伝を拡散し新たなファンを生み出す活動に徐々に効果がでてきました。
今回は、投稿の中で反響の大きかった記事を紹介します。皆さんこれからも「いいね!」を押して、帝産ファンを増やしていきましょう。

ガイドレポート(神戸編)

広報取材といいながら、美味しいもの食べ歩きレポート「明石」編

神戸支店よりバスで15分の所に、世界一長い吊橋で知られる「明石海峡大橋」が望める明石市があります。明石は、気候風土も瀬戸内の温暖な環境に恵まれ、明石ダコ、明石鯛、明石のり、あなごと海の幸が豊富にとれ、海峡交流都市と呼ばれています。

私達もよくご案内する明石の魅力をお客様へ実際に体験して伝えるべく、今回食べ歩きレポートをしました。近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。美味しいですよ〜\(^o^)/



明石と言えば、明石焼きと魚の棚！地元では「うおんたな」と呼ばれ、400年前明石城築城と共に誕生。全長350mに110店舗が建ち並んでいます。名前の由来は、魚商人が大きな板を軒先にずらりと並べ鮮度を保つために並べた魚に水を流していた様子から付けられました。そんな「うおんたな」にある海鮮丼を紹介します。なんと1コイン！



明石焼き(玉子焼きとも言う)は、たこ焼きのような感じに見えますが、玉子をたくさん入れて焼くので、実は玉子焼きです。やわらかくて大きな明石タコも入っていて、だし汁に三つ葉を浮かべ、そこに付けて食べます。明石の場所は知らなくても明石焼きは知ってる人が多いとか。B級グルメ10位です。

今回は、“ゴ”を紹介します。なんと店では、漢字で得というテストがあり、10問のふりがなに正解すれば20%引きです。お試しあれ。しかし、難しい…ちなみに私は2点でした。

入社から1年間で頑張って乗り切った新二年生5人へインタビュー

来期新入ガイドが入ると「先輩」になる新二年生へ、現在の心境を直球インタビューしました。入社したばかりの時は、不安と期待で緊張の毎日でした。初めての事で上手く出来ない事もあったけど、そんな時は先輩ガイドや運転士さんに支えられ、無事に1年目の教育と仕事をこなす事が出来ましたと笑顔で答えてくれました。

Q. 1年生が入ってくる事に対して思う事は？

- ・楽しみ、1年早すぎた…
- なんと！留年したいとの声もありました
- ・2年生になったら1人部屋で嬉しい

Q. 一言アドバイス

- ・寮は楽しい、特に夜…

Q. この仕事でびっくりしたこと

- ・朝が早い
- ・あいさつは「お疲れさまでございます」
- ・バスにもいろんな車種があること
- ・☆先輩が若くてびっくり！おばちゃんだと思っていた など



左から、河本佳苗ガイド、辻丸莉子ガイド、
栄杏ガイド、日高佑花ガイド、山下曇花ガイド、
森麻香ガイド

Q. 仕事してて嬉しかったこと

- ・お礼の手紙が届いたこと
- ・かわいって言ってもらえる
- ・学生と仲良くなれる
- ・何と言っても最後に握手して「楽しかった、ありがとう」と言ってもらったこと

Q. この1年で楽しかったこと

- ・いろんな文化にふれた
- ・おいしいご飯、きれいな夜景
- ・なんと3本立てでは、1日に120人のお客様と出会えたこと
- ・ファミリー会のイベントが楽しかった

以上、インタビューでした (インタビュー 森広報部員)



寮の廊下で“T”EXILE(テグザイル)ダンス

支店紹介

神戸支店のイケメン整備士を紹介します。
太田さんと去川さんのコンビで整備・板金
以外にも何でもお任せあれ。

取材時には、3月売却予定の437号車の
整備を行っていました。たとえ売られていく
車両であっても、最後まで帝産バスに愛情を
注いで送り出すそうです。

整備は、対象車両が遅く入庫することもあり、二人はいつも遅くまで頑張ってくれています。いつもありがとうございます。



12年11ヶ月たくさんのお客様にご乗車
頂いた437号車



今日はセルモーター交換作業
太田さん(左)と去川さん(右)